

学校だより

明るく 元気に たくましく

平成27年6月5日発行

広島市立広島特別支援学校 校長 中尾 秀行

TEL 082-250-7101 E-mail : yougo-s@e.city.hiroshima.jp

FAX 082-250-7102 ホームページ : <http://www.hiroshimayogo.edu.city.hiroshima.jp/>



安芸の小富士をバックに屋上で奇麗に咲くツツジ

短夜の季節となり、日差しはすっかり夏を思わせます。保護者の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。これから梅雨に入り、気温や湿度の上昇とともに熱中症や食中毒等、体調を崩しやすい時期を迎えます。児童生徒とともに私たち大人も食事や睡眠時間をしっかりと、規則正しい生活に心掛けたいものです。また、大雨等に対しても十分に警戒する必要があります。児童生徒が安全に学校生活を送ることができるよう、職員一同細心の注意を払ってまいりますので、御家庭におかれましても十分気を付けていただきますようよろしくお願いいたします。

6月4日(木)、高等部体育祭を挙行了しました。御来賓の皆様、保護者・御家族の皆様から温かい御声援を送っていただきありがとうございました。厚くお礼申し上げます。詳しい様子は次号で紹介いたします。

□ 定期健康診断

現在、定期健康診断が行われており、牛尾剛士学校医を始め、各校医の先生方には懇切丁寧に診ていただきまして、大変お世話になっているところです。この健康診断は、学校教育法第12条の他、学校保健安全法等で規定されており、児童生徒及び職員の健康の保持増進を図るため、6月30日までに実施することとなっています。

児童生徒の検診においては、絵カードや写真カード、補助具等を活用しながら受診に対する心構えや方法等の事前学習を周到に行うことで、見通しをもって検診に臨んだり、健康に対する意識を高めたりできるよう努めています。

なお、検診の結果、所見があった場合はお知らせしますので、できるだけ早めの受診をお願いいたします。



(耳鼻科検診)



(歯科検診)



(眼科検診)



(心電図検査)

□ ともはと号来校



5月8日(金)、広島市立中央図書館の自動車図書館ともはと号が今年度初来校しました。本校の読書活動推進に向けて大きな力をいただいています。

この日は、広島市立中央図書館のスタッフの方によるお話し会も行われました。このお話し会を児童生徒は大変楽しみにしており、小・中学部の児童生徒を中心に多くの子どもたちがプレイルーム1・2に集まり、身を乗り出すようにしてスタッフの方のお話を聞いていました。また、本を借りることを楽しみにしている児童生徒も多く、児童生徒は選んだ本を大事そうに抱えてスタッフの方のところへ持って行き、緊張しながらも順番とルールを守って借りる手続きを行っていました。ともはと号は読書活動の推進だけでなく、校内で貴重な社会的な体験ができる素晴らしい学習機会となっています。広島市立中央図書館のスタッフの皆様今年もよろしくお願いいたします。

□ PTA総会開催

5月19日(火)に平成27年度PTA総会を開催しました。お忙しい中、114名の保護者の方に御参会いただきました。総会におきましては、学校経営計画の説明の中で、子どもたちがもてる力を最大限に発揮できるように、また、子どもたちが主体的に授業や活動に取り組めるように専門性の向上に努め、子どもたちが卒業後の自立と社会参加を実現できるように、全教職員で努力をしていく決意を述べさせていただきました。議案につきましては全て承認されました。総会を欠席された方は、お配りしております総会資料を御覧ください。これまで眞田前会長を始め、旧役員の皆様には大変お世話になりました。心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。「『是非役員をやってみよう！』と思えるようなPTAを目指します。」と力強く挨拶をされた栗田新会長を始め、今年度からお世話になります新会員の皆様、引き続きお世話になる役員の皆様、今後ともPTA活動の充実に向け、お力添えを賜りますようよろしくお願いいたします。

学校経営計画を説明させていただきました。



栗田会長を始め、新役員の力強い御挨拶

□ 避難訓練



机の脚をしっかり握って頭を守る
中学部生徒と避難した高等部生徒



5月20日(水)、地震・津波を想定しての避難訓練を実施しました。本部を事務室に設置し、正確で迅速な情報収集を行った後屋上への避難を指示しました。消防署への通報、初期消火、逃げ遅れた児童生徒の確認等も本番さながらに行いました。

今回はその後、を児童生徒の心身の安全確保のために二次避難ということで校舎3階部分に学部ごとに避難をするという初の試みを行いました。避難訓練が苦手な児童生徒が多い中、「おさない」「はしらない」「しゃべらない」「もどらない」を守って落ち着いて避難することができました。平成25年度に広島市が出した地震被害想定では、南海トラフ巨大地震、安芸灘～伊予灘～豊後水道地震、安芸灘断層群による地震で南区は最大震度6弱、液状化は66.3%、津波浸水は47.0%(ともに面積割合)に及び、津波の高さは最高で1.5m(海拔3.6m)を想定しています。本校は海底30m程の岩盤に長さ38m、332本の杭が深々と打ち込まれて校舎は支えられています。液状化は起こっても建物が倒壊することはありません。また、地上から本校3階床までの高さは7.7mですので3階への避難により津波を確実に避けることができます。今後も通信方法や備蓄等の充実に向けての取組を進めるとともに、常に危機意識をもち、適切な判断ができるようにしていきたいと考えています。

□ 中学部第3学年「修学旅行」

中学部第3学年は、5月27日(水)～29日(金)に、香川へ修学旅行に行きました。27名の生徒が参加し、一人の病気がけが人もなく元気に帰ってきたことを何よりもうれしく思います。3日間の活動を終え、広島駅に戻って来た生徒の心地よい疲れとともにやり切った満足感や自信あふれる表情を見ると修学旅行の目的である、一人一人が友達と活動を共にし、感動を共有する喜びを味わうこと、新しい経験を通して生活経験を更に広げることができたのだと確信しました。広島市教育委員会の施策によって、本年度も、医師、看護師の同行が実現していますし、教師が何度も計画を検討している姿を見てきました。健康、安全等に配慮し、教育効果を十分挙げることができた修学旅行だったと思います。学年全体での修学旅行は生徒実態が違う中で、難しさもありますが、一人一人の課題に応じて今後も、より一層ねらいや内容の検討を行うなど、よりよい修学旅行を目指していきたいと思えます。多くの貴重な経験をこれからの学校生活に生かしてほしいと願っています。修学旅行に向けて、保護者の方が健康面で細心の注意を払ってくださったことに深く感謝申し上げます。



屋島ドライブウェイ



レオマワールド

□ 高等部生徒会「挨拶運動」

5月18日(月)～5月22日(金)の間、高等部生徒会役員を中心に朝の挨拶運動が行われました。「おはようございます。」と大きな声で朝の挨拶をする高等部の生徒たちに負けず、みんな大きな声や動作、表情などで挨拶を返していました。挨拶は社会生活の基本です。就労の際もきちんとした挨拶ができるということが重要なポイントとなります。学級でも常日頃からキャリア学習や自立活動を中心にして挨拶の指導を行っています。教職員も、児童生徒の模範となるような明るい挨拶を心掛けていきたいと思えます。

笑顔で相手の目を見て明るい挨拶をする生徒会生徒→



□ その他

- 5月20日(水)教職員による地域清掃を行いました。学校周辺の道路、植え込み、歩道のごみを拾いました。高等部生徒が行っている「出島クリーン作戦」に負けじと初夏の日差しの中、たくさんのごみを持ち帰りました。いつもお世話になっている出島地域。大きな空と海に面する素敵な環境を美しく保っていききたいと思います。
- 5月26日(火)から水泳指導が始まりました。待ちに待っていた児童生徒も多いのではないかと思います。右の写真は今年度初プールの中学部第1学年の授業の様子です。水温は年間を通じて28℃～33℃前後に設定します。水泳の指導はこれから11月20日(金)まで各学年等で行われます。
- 5月31日(日)基町クレド前で、広島中央ロータリークラブ主催の「献血支援・マイカー乗るまあデーPR活動」があり、高等部の生徒10名が参加し、作業学習で作ったクッキーを活動に参加された方々へ提供しました。
- みなさんお気づきでしょうか。高速3号線の下の道路に本校を案内する看板ができています。昨年度、広島県特別支援学校PTA協議会、第15回PTA交流会で保護者の方に手作り看板を持って立っていただいたことが思い出されます。今年度11月12、13日の学体連全国大会でも大いに役立つくれると思えます。



